

ホスティングシステム データベース管理者向け 操作手順書

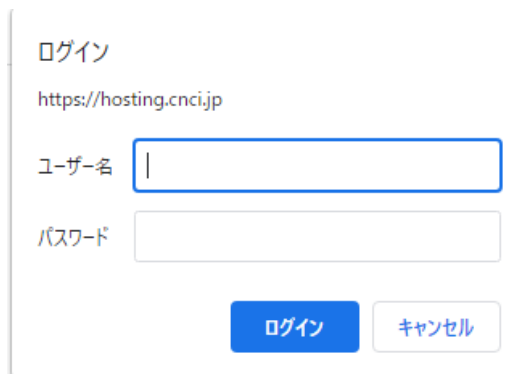
目次

1. ログイン	4
2. データベース詳細画面	5
3. データベース一覧画面	7
4. データベースの作成	9
5. データベースのインポート	11
6. データベースのエクスポート	13
7. データベース名・照合順序の変更	17
8. データベースの削除	18
9. データベースの構造表示	20
10. データベース管理権限の編集	21
11. SQL 文の実行・確認・修正	25
12. ビューの作成	27
13. プロシージャの作成	28
14. 関数の作成	29
15. イベントスケジューラの作成	30
16. テーブルの作成	31

17. テーブルの変更.....	33
18. テーブルの削除.....	35
19. テーブルの詳細表示.....	38
20. 索引の編集.....	39
21. 外部キーの追加.....	41
22. トリガーの追加.....	43
23. テーブルに関するその他の操作.....	45
24. データ(レコード)の挿入.....	46
25. データ(レコード)の更新.....	48
26. データ(レコード)の削除.....	52
27. データ(レコード)の複製.....	53
28. データ(レコード)の集計・分析.....	54
29. データ(レコード)の検索.....	55
30. データ(レコード)の並べ替え.....	58
31. ログアウト.....	60

1. ログイン

URL : <https://hosting.cnci.jp/rdbms/adminer.php>



※上記 URL は接続元 IP アドレス制限及びベーシック認証を設けております。

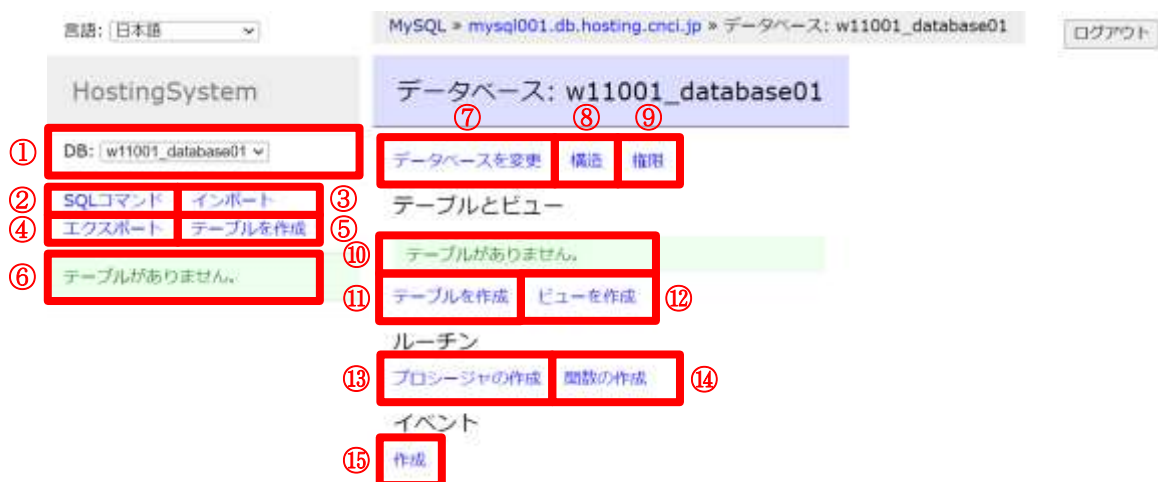
ご利用されたい場合、お客様の IP アドレス情報をご連絡ください。

認証に必要なユーザ名及びパスワードは設定完了連絡と合わせてご連絡します。



- ① 接続するサーバを選択します
- ② ログインするユーザ名を入力します。
- ③ パスワードを入力します。
- ④ 接続するデータベース名を入力します。
- ⑤ 「ログイン」をクリックします。

2. データベース詳細画面



- ① 管理するデータベースを選択できます。空白を選択すると、「データベース一覧」画面に遷移します。
- ② クリックすると、「SQL コマンド」を実行する画面に遷移します。
- ③ クリックすると、sql.gz ファイルなどを「インポート」する画面に遷移します。
- ④ クリックすると、sql.gz 形式や CSV 形式に「エクスポート」する画面に遷移します。
- ⑤ クリックすると、「テーブルを作成」する画面に遷移します。
- ⑥ テーブルが作成されている場合、テーブルの一覧が表示されます。
- ⑦ クリックすると、「データベースを変更」する画面に遷移します。
- ⑧ クリックすると、データベースの「構造」を確認する画面に遷移します。
- ⑨ クリックすると、データベースの「権限」を作成・編集する画面に遷移します。
- ⑩ テーブルが作成されている場合、テーブルの一覧が詳細に表示されます。
- ⑪ クリックすると、「テーブルを作成」する画面に遷移します（⑤と同じ）。
- ⑫ クリックすると、「ビューを作成」する画面に遷移します。
- ⑬ クリックすると、「プロシージャの作成」画面に遷移します。
- ⑭ クリックすると、「関数の作成」画面に遷移します。
- ⑮ クリックすると、イベントの「作成」画面に遷移します。

テーブルが存在する場合の表示



- ⑬ 「選択」をクリックすると、テーブルの「データ」が表示され、
テーブル名をクリックすると、テーブルの「構造」が表示されます。
- ⑭ 現在選択されているデータベースのテーブルを検索できます。
- ⑮ 現在選択されているデータベースのテーブル一覧が表示されます。
各テーブル名をクリックすると、選択したテーブルの「構造」が表示されます。
- ⑯ ⑮のテーブル一覧左側にあるチェックボックスを選択すると、テーブルの分析、最適化、
チェック、修復、空にする、削除、移動、コピーといった操作ができます。

3. データベース一覧画面

The screenshot shows the MySQL database management interface. The language is set to Japanese. The database being managed is 'w11001_database01'. The sidebar on the left has a dropdown menu with the following options: 'w11001_database01', 'information_schema', and 'w11001_database01'. The 'w11001_database01' option is highlighted with a red box. The main area displays the 'データベース: w11001_database01' header and a table listing tables and views.

テーブル	エンジン	組合順序	データ長	索引長	空白	連番	行数	コメント
test	CSV	utf8_general_ci	0	0	0		1	
test2	InnoDB	utf8_general_ci	16,384	0	0		0	
合計 2	InnoDB	utf8_general_ci	16,384	0	0			

Below the table, there is a section for '選択済 (0)' with buttons for '削除', '一括削除', 'チェック', '検索', '空にする', and '削除'. There is also a section for '別のデータベースへ移動' with a dropdown menu set to 'w11001_database01' and buttons for '移動' and 'コピー', along with an 'overwrite' checkbox.

管理するデータベースを選択するときに、空白を選択すると「データベース一覧」画面に遷移します。

空白を選択した時の表示「データベース一覧」画面

- ① クリックすると、「データベースを作成」する画面に遷移します。
- ② クリックすると、データベースアクセスの「権限」を編集する画面に遷移します。
- ③ クリックすると、「プロセス一覧」を確認する画面に遷移します。
- ④ クリックすると、使用されている「変数」一覧と、値が確認できる画面に遷移します。
- ⑤ クリックすると、SQLの「状態」が確認できる画面に遷移します。
- ⑥ MySQLのバージョン、PHP拡張機能、ログが表示されます。
- ⑦ データベースの一覧が表示されます。各データベース名をクリックすると、各「データベース詳細」画面に遷移します。
- ⑧ ⑦のデータベース一覧左側にあるチェックボックスを選択すると、データベースの削除ができます。

4. データベースの作成

※データベース作成権限が必要です。



① 管理するデータベースから、空白を選択してデータベース一覧を表示します。

② 「データベースを作成」をクリックします。

「データベースを作成」画面



③ 作成したいデータベース名を入力します。

④ 文字コードの照合順序を選択します(右上の「?」をクリックすると、ヘルプに遷移します)。

⑤ 「保存」をクリックすると、新規データベースが作成されます。

- ⑥ 「+」をクリックすると、複数のデータベースをまとめて作成できます。

「+」クリック後の画面

The screenshot shows a web interface for creating databases. At the top, there is a breadcrumb trail: 'MySQL > mysql001.db.hosting.cnci.jp > データベースを作成'. To the right is a 'ログアウト' (Logout) button. The main heading is 'データベースを作成' (Create Database). On the left, there is a sidebar with 'HostingSystem' and a 'DB:' dropdown menu. Below this are links for 'SQLコマンド' (SQL Command), 'インポート' (Import), and 'エクスポート' (Export). The main content area contains a text input field with the text 'Test1', 'Test2', and 'Test3' on separate lines. Below the input field is a dropdown menu showing 'utf8_general_ci' and a '保存' (Save) button.

改行をはさむことで、別のデータベースとみなされます。

(上画面の場合、「Test1」、「Test2」、「Test3」のデータベースが作成されます)。

5. データベースのインポート

5-1. データベース選択画面からインポートする



- ① インポート先のデータベースを選択します。
- ② 「インポート」をクリックすると、「インポート」画面に遷移します。

「インポート」クリック後の画面



- ③ ファイルからインポートする場合、「ファイル選択」をクリックして、取り込むファイルを選択します。
- ④ 「実行」をクリックすると、ファイルがインポートされます。
- ⑤ サーバからインポートする場合、「ファイルを実行」をクリックすると、ファイルがインポートされます。

5-2. テーブル選択画面からインポートする



① インポートしたいテーブルの入ったデータベースを選択します。

② インポート先のテーブル左側の「選択」をクリックします。

「選択」クリック後の画面



③ 「インポート」をクリックすると、インポートフォームが出現します。

④ インポートするファイルを選択します。

⑤ インポートするファイルの形式を選択します。

⑥ 「インポート」をクリックすると、ファイルがインポートされます。

6. データベースのエクスポート

6-1. データベース選択画面からエクスポートする

MySQL » mysql001.db.hosting.cnci.jp » データベース: w11001_database01

データベース: w11001_database01

データベースを変更 構造 権限

テーブルとビュー

データを検索する (3)

テーブル	エンジン	照合順序	データ長	索引長	空き	行数	コメント
Test	CSV	utf8_general_ci	0	0	0	1	
Test2	InnoDB	utf8_general_ci	16,384	16,384	0	~ 6	
Test3	InnoDB	utf8_general_ci	16,384	0	0	3	0 1234567890
合計 3	InnoDB	utf8_general_ci	32,768	16,384	0		

選択済 (0)

印刷 再読み込み チェック 検索 すべて表示 削除

別のデータベースへ移動: w11001_database01 移動 コピー overwrite

テーブルを作成 ビューを作成

ヘルプ

- ① エクスポートしたいデータのあるデータベースを選択します。
- ② 「エクスポート」をクリックすると、「エクスポート」画面に遷移します。

「エクスポート」クリック後の画面

The screenshot shows the MySQL export interface. At the top, there's a language dropdown set to '日本語' and a breadcrumb path: 'MySQL > mysql001.db.hosting.cnci.jp > w11001_database01 > エクスポート'. A 'ログアウト' button is on the right. The main header shows 'HostingSystem' and 'エクスポート: w11001_database01'. Below this, a dropdown shows 'DB: w11001_database01'. On the left, there are links for 'SQLコマンド', 'インポート', 'エクスポート', and 'テーブルを作成'. Under 'エクスポート', there are links for '選択 Test', '選択 Test2', and '選択 Test3'. The main content area has several settings: ③ '出力' (Output) with options '開く' (Open), '保存' (Save), and 'gzip' (selected); ④ '形式' (Format) with options 'SQL' (selected), 'CSV', 'TSV'; ⑤ 'データベース' (Database) with 'CREATE' selected and checkboxes for 'ルーチン' and 'イベント'; ⑥ 'テーブル' (Table) with 'DROP+CREATE' selected and checkboxes for '連番' and 'トリガー'; ⑦ 'データ' (Data) with 'INSERT' selected. Below these is an 'エクスポート' button (⑨). At the bottom, there's a table (⑧) with columns 'テーブル' and 'データ', showing 'Test' (1), 'Test2' (~ 6), and 'Test3' (0).

- ③ 出力方法を選択します。

「開く」：ブラウザ上に SQL 文を出力します。

「保存」：出力したデータを保存します。

「gzip」：出力したデータを「.gz」拡張子に変換して保存します。

- ④ 出力形式を選択します。

- ⑤ データベースの処理方法を選択します。

USE：データベースに接続するよう処理します。

DROP+CREATE：データベースを削除し、作成しなおすよう処理します。

CREATE：データベースを新規作成するよう処理します。

ルーチン：選択すると、作成したプロシージャや関数も一緒に出力します。

イベント：選択すると、作成したイベントも一緒に出力します。

- ⑥ テーブルの処理方法を選択します。

DROP+CREATE：テーブルを削除し、作成しなおすよう処理します。

CREATE：テーブルを新規作成するよう処理します。

連番：選択すると、連番の情報も一緒に出力します。

トリガー：選択すると、トリガーの情報も一緒に出力します。

- ⑦ データの処理方法を選択します。

TRUNCATE+INSERT：テーブルからデータをすべて削除した後に、挿入します。

INSERT：データを挿入します。

INSERT+UPDATE：データを挿入した後、テーブルの更新を行います。

- ⑧ エクスポートするテーブルやデータを選択することができます。

- ⑨ 「エクスポート」をクリックすると、データベースがエクスポートされます。

6-2. テーブル選択画面からエクスポートする

言語: 日本語 ▼ MySQL » mysql001.db.hosting.cnci.jp » データベース: w11001_database01 ログアウト

HostingSystem データベース: w11001_database01

① DB: w11001_database01 ▼

SQLコマンド インポート
エクスポート テーブルを作成

② 選択 Test
選択 Test2
選択 Test3

データベースを変更 構造 権限

テーブルとビュー

データを検索する (3)

テーブル	エンジン	照合順序	データ長	索引長	空き	連番	行数	コメント
☐ Test	CSV	utf8_general_ci	0	0	0		1	
☐ Test2	InnoDB	utf8_general_ci	16,384	16,384	0		~ 6	
☐ Test3	InnoDB	utf8_general_ci	16,384	0	0	3	0	1234567890
合計 3	InnoDB	utf8_general_ci	32,768	16,384	0			

選択済 (0)

削除 再読み込み チェック 編集 空にする 削除

別のデータベースへ移動: w11001_database01 ▼ 詳細 コピー overwrite

テーブルを作成 ビューを作成

ヘルプ

① インポートしたいテーブルの入ったデータベースを選択します。

② インポート先のテーブル左側の「選択」をクリックします。

「選択」クリック後の画面

言語: 日本語

MySQL » mysql001.db.hosting.cncl.jp » w11001_database01 » 選択: Test

Logout

HostingSystem

DB: w11001_database01

SQLコマンド インポート
エクスポート テーブルを作成

選択 Test
選択 Test2
選択 Test3

データ 構造 テーブルの変更 項目の作成

選択 検索 ソート 制約 文字列の長さ 動作

SELECT * FROM Test LIMIT 50 (0/504 件) 編集

	id	name	address	phone
編集 1	テスト	愛知県名古屋市中区	090-1234-5678	

全結果 修正 選択済 (0)

1行 保存 編集 クリーン 削除

エクスポート (1)

開く CSV エクスポート

インポート

- ③ 「エクスポート」をクリックすると、エクスポートフォームが出現します。
- ④ 出力方法を選択します。
 - 「開く」: ブラウザ上に SQL 文を出力します。
 - 「保存」: 出力したデータを保存します。
 - 「gzip」: 出力したデータを「.gz」拡張子に変換して保存します。
- ⑤ 出力形式を選択します。
- ⑥ 「エクスポート」をクリックすると、テーブルがエクスポートされます。

7. データベース名・照合順序の変更

※データベース変更権限が必要です。



- ① 変更したいデータベースを選択します。
- ② 「データベースを変更」をクリックします。

「データベース変更」クリック後の画面



- ③ 変更したいデータベース名を入力します。
- ④ 変更したい文字コードの照合順序を選択します（右上の「？」をクリックすると、ヘルプに遷移します）。
- ⑤ 「保存」をクリックすると、新規データベースが作成されます。

8. データベースの削除

※データベース削除権限が必要です。

8-1. 「データベース一覧」画面から行う方法

The screenshot shows the HostingSystem MySQL management interface. On the left, there is a sidebar with a language dropdown set to '日本語', a 'MySQL' version indicator, and a 'データベース一覧' (Database List) section. In this section, the 'DB:' dropdown is highlighted with a red box and a circled '1'. Below it are links for 'SQLコマンド', 'インポート', and 'エクスポート'. The main area is titled 'データベースを選択してください' (Please select a database). It contains a table with columns 'データベース - リフレッシュ', '照合順序', 'テーブル', and 'サイズ - 算出'. The table lists 'information_schema' and 'w11001_database01'. The checkbox for 'w11001_database01' is checked and highlighted with a red box and a circled '2'. Below the table, there is a '選択済 (1)' (Selected (1)) section with a '削除' (Delete) button highlighted by a red box and a circled '3'. The top right of the interface has a 'ログアウト' (Logout) button.

データベース - リフレッシュ	照合順序	テーブル	サイズ - 算出
☐ information_schema		?	?
☒ w11001_database01	utf8_general_ci	?	?

- ① 空白を選択し、データベース一覧に遷移します。
- ② データベース一覧左側にあるチェックボックスから、削除したいデータベースをクリックしてチェックを入れます。
- ③ 「削除」をクリックすると、選択したデータベースが削除されます。

8-2. 「データベース詳細」画面から行う方法



- ① 削除したいデータベースを選択し、「データベース詳細」画面に遷移します。
- ② 「データベース詳細」画面から、「データベースを変更」をクリックします。

「データベース変更」クリック後の画面



- ③ 「削除」をクリックすると、データベースが削除されます。

9. データベースの構造表示



① 構造を確認したいデータベースを選択し、「データベース詳細」画面に遷移します。

② 「データベース詳細」画面から、「構造」をクリックします。

「構造」クリック後の画面



データベースの構造（テーブル、列など）が表示されます。

10. データベース管理権限の編集

※データベース管理権限が必要です。



- ① 管理権限を編集したいデータベースを選択し、「データベース詳細」画面に遷移します。
- ② 「データベース詳細」画面から、「権限」をクリックします。

「権限」クリック後の画面



8-1. 権限の付与

MySQL > mysql001.db.hosting.cnci.jp > w11001_database01 > 権限

HostingSystem

DB: w11001_database01

SQLコマンド インポート
エクスポート テーブルを作成

選択 Test
選択 Test2
選択 Test3

① ユーザを作成

ユーザ名	サーバ	
w11001	%	編集
	localhost	編集

- ① 「ユーザを作成」をクリックします。

「ユーザを作成」クリック後の画面

MySQL > mysql001.db.hosting.cnci.jp > w11001_database01 > 権限 > ユーザを作成

HostingSystem

DB: w11001_database01

SQLコマンド インポート
エクスポート テーブルを作成

選択 Test
選択 Test2
選択 Test3

② サーバ %

③ ユーザ名 w11002

④ パスワード *****

⑤ 権限? w11001_datab

権限?	w11001_datab
All privileges	☐
Grant option	☐
サーバ Create user	☐
サーバ Event	☐
サーバ Process	☐
列 References	☐
ルーチン Alter routine	☐
ルーチン Execute	☐

⑥ 保存

- ② データベースにアクセスするユーザが使うサーバ（ホスト）を入力します。
「%」の入力や、空白にすると、すべてのサーバからアクセスができます。
その他に、ホスト名、IP アドレスなどを指定することがあります。
- ③ データベースにアクセスするユーザ名を入力します。
- ④ アクセスに使用するパスワードを入力します。
- ⑤ 付与する権限をチェックします（右上の「?」をクリックすると、ヘルプに遷移します）。
- ⑥ 「保存」をクリックすると、権限を付与されたユーザが作成されます。

8-2. 権限の変更

MySQL > mysql001.db.hosting.cnci.jp > w11001_database01 > 権限

HostingSystem

DB: w11001_database01

SQLコマンド エクスポート インポート テーブルを作成

選択 Test
選択 Test2
選択 Test3

ユーザ名	サーバ	編集
w11001	%	編集
	localhost	編集

- ① 権限を変更したいユーザの右側にある「編集」をクリックします。

「編集」クリック後の画面

MySQL > mysql001.db.hosting.cnci.jp > w11001_database01 > 権限 > ユーザ名: w11001@%

HostingSystem

ユーザ名: w11001@%

DB: w11001_database01

SQLコマンド エクスポート インポート テーブルを作成

選択 Test
選択 Test2
選択 Test3

サーバ	ユーザ名	パスワード
%	w11001	

権限?	w11001_database01	*
All privileges	☒	☐
Grant option	☐	☐
サーバ Create user	☐	☐
サーバ Event	☐	☐
サーバ Process	☐	☐
サーバ Show	☐	☐
列 References	☐	☐
ルーチン Alter routine	☐	☐
ルーチン Execute	☐	☐

保存 削除

- ② データベースにアクセスするユーザが使うサーバ（ホスト）を変更できます。
「%」の入力や、空白にすると、すべてのサーバからアクセスができます。
その他に、ホスト名、IP アドレスなどを指定することがあります。
- ③ データベースにアクセスするユーザ名を変更できます。
- ④ アクセスに使用するパスワードを変更できます。
- ⑤ 付与する権限をチェックします（右上の「?」をクリックすると、ヘルプに遷移します）。
- ⑥ 「保存」をクリックすると、権限情報が変更されます。

8-2. 権限の削除



① 権限を変更したいユーザの右側にある「編集」をクリックします。

「編集」クリック後の画面



② 「削除」をクリックすると、権限が削除されます。

11. SQL 文の実行・確認・修正



① 「SQL コマンド」をクリックすると、SQL コマンド実行画面に遷移します。

「SQL コマンド」クリック後の画面



- ② テキストボックス内に、実行したい SQL 文を記述します。
- ③ 「実行」をクリックすると、記述した SQL 文が実行されます。
- ④ 「エラーの場合は停止」「エラーのみ表示」を選択することで、エラーが起きた場合の処理を変更できます。
- ⑤ 「履歴」をクリックすると、最近実行した SQL 文の一覧が表示されます。
- ⑥ 「編集」をクリックすると、過去に実行した SQL 文を引用することができます。

MySQL = mysql001.db.hosting.cnci.jp = w11001_database01 » テーブルを作成

HostingSystem

DB: w11001_database01

SQLコマンド エクスポート インポート テーブルを作成

選択 Test
選択 Test2
選択 Test3

テーブル名: [text] [type] [collate] [charset] [comment] [options] [save]

列名	型	長さ	設定	NULL	AI	+
	int			☐	☐	+

注釈: [text] ☐ 規定値 ☐ コメント

保存

パーティション

また、データベースの操作を行う上で、エラーが出ることがあります。

- ⑦ エラーの内容が表示されます。
- ⑧ 「SQL コマンド」をクリックすると、操作を行うために実行した SQL 文が表示されます。
- ⑨ 「編集」をクリックすると、SQL コマンド実行画面に遷移し、SQL 文の修正を行うことができます。

12. ビューの作成



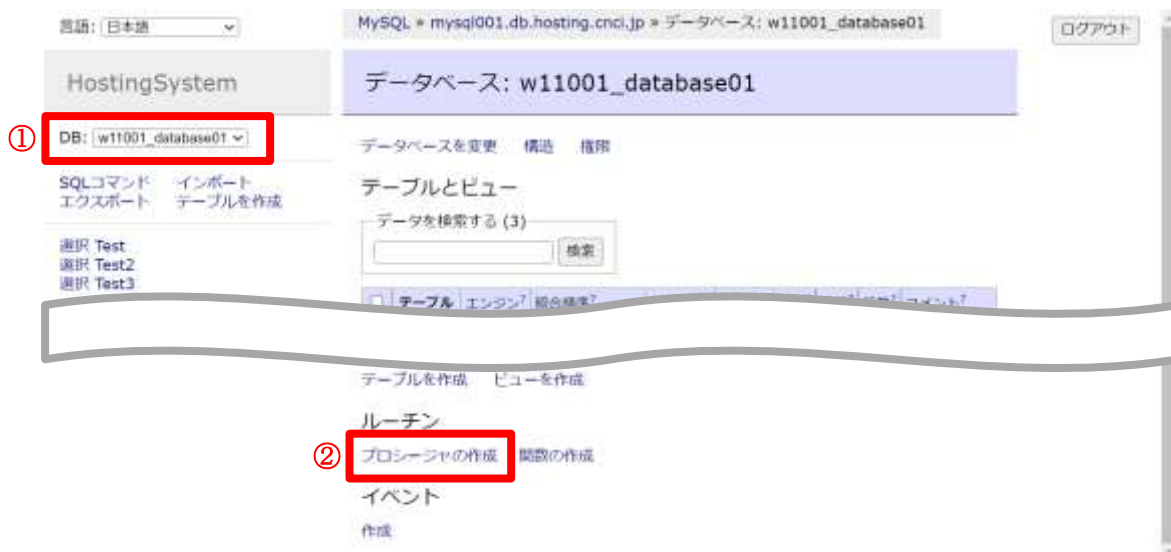
- ① ビューを作成したいデータベースを選択します。
- ② 「ビューを作成」をクリックすると、「ビューを作成」する画面に遷移します。

「ビューを作成」クリック後の画面



- ③ 「名称」にビューの名称を入力します。
- ④ ビューを作成する SQL 文を記述します。
- ⑤ 「保存」をクリックすると、ビューが作成されます。

13. プロシージャの作成



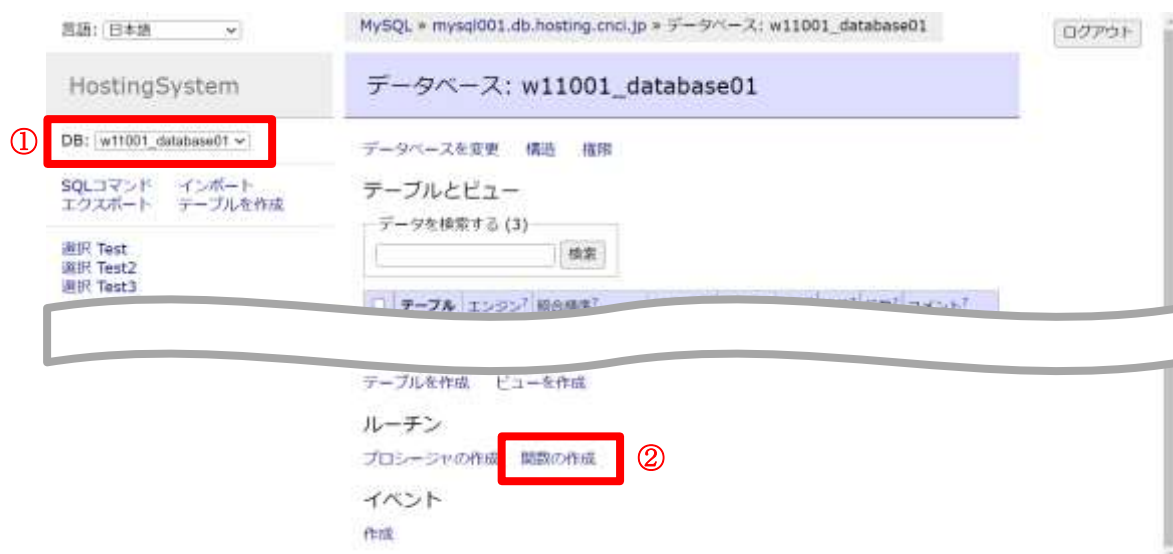
- ① プロシージャを作成したいデータベースを選択します。
- ② 「プロシージャを作成」をクリックすると、「プロシージャを作成」する画面に遷移します。

「プロシージャの作成」クリック後の画面



- ③ 「名称」に、作成するプロシージャの名称を入力します。
- ④ 「保存」をクリックすると、プロシージャが作成されます。
- ⑤ プロシージャに使用するパラメータを定義します。
- ⑥ プロシージャの内容を、SQL 文で記述します。
- ⑦ 「保存」をクリックすると、プロシージャが作成されます (④と同じ)。

14. 関数の作成



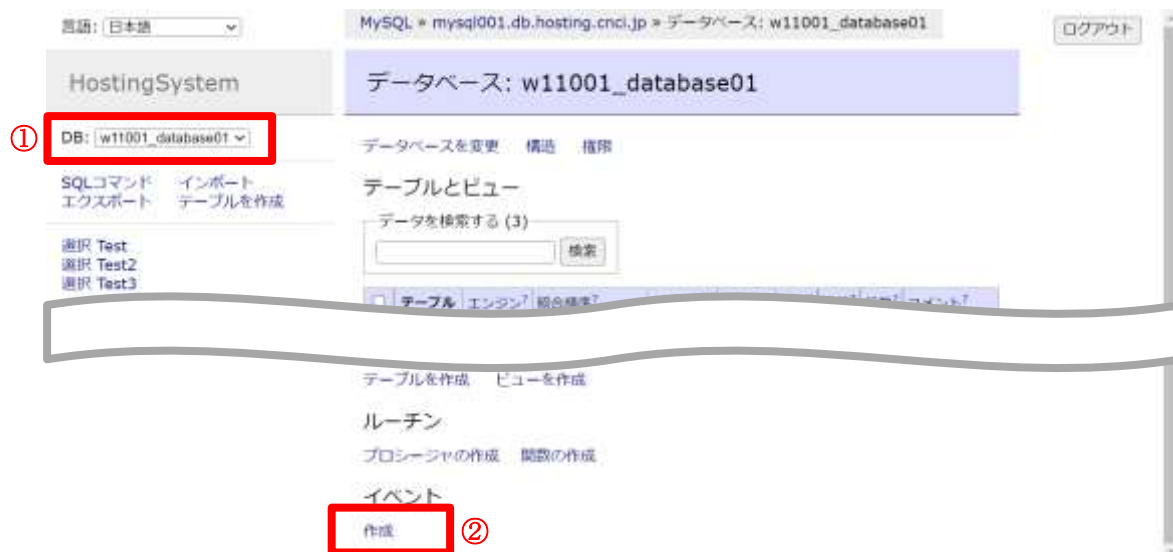
- ① 関数を作成したいデータベースを選択します。
- ② 「関数の作成」をクリックすると、「関数の作成」画面に遷移します。

「関数の作成」クリック後の画面



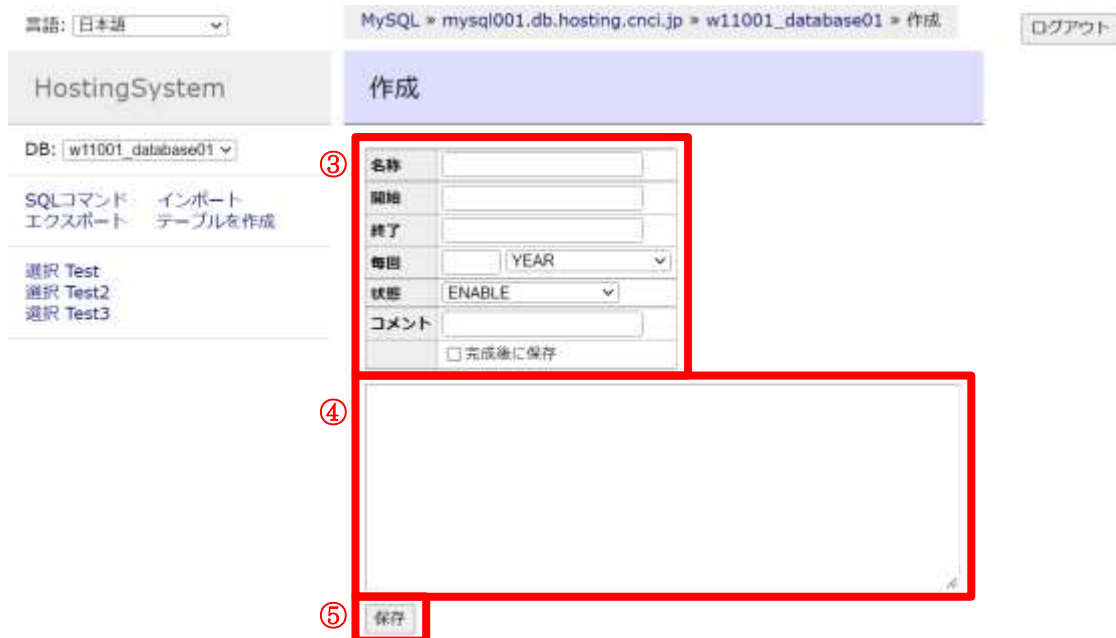
- ③ 「名称」に、作成する関数の名称を入力します。
- ④ 「保存」をクリックすると、関数が作成されます。
- ⑤ 関数に使用するパラメータを定義します。
- ⑥ 関数の内容を、SQL 文で記述します。
- ⑦ 「保存」をクリックすると、関数が作成されます (④と同じ)。

15. イベントスケジューラの作成



- ① イベントスケジューラを作成したいデータベースを選択します。
- ② 最下部の「作成」をクリックすると、イベントを作成する画面に遷移します。

「作成」クリック後の画面



- ③ 実行するイベントの「名称」、「開始」時間、「終了」時間、「毎回」（繰り返し）、「状態」、「コメント」等を入力します。
- ④ 実行する内容を SQL 文で記述します。
- ⑤ 「保存」をクリックすると、イベントが保存されます。

16. テーブルの作成



The screenshot shows the MySQL database management interface. The top bar indicates the MySQL version and the current database: `MySQL » mysql001.db.hosting.cnci.jp » データベース: w11001_database01`. The left sidebar contains navigation options: `HostingSystem`, `DB: w11001_database01` (highlighted with a red box and labeled ①), `SQLコマンド`, `テーブルを作成` (highlighted with a red box and labeled ②), `選択 test`, and `選択 test2`. The main content area shows the `データベース: w11001_database01` page. It includes a search bar for tables, a table listing existing tables, and a section for creating a new table. The table listing shows:

テーブル	エンジン	照合順序	データ長	索引長	空き	連番	行数	コメント
☐ test	CSV	utf8_general_ci	0	0	0		1	
☐ test2	InnoDB	utf8_general_ci	16,384	0	0		0	
合計 2	InnoDB	utf8_general_ci	16,384	0	0			

Below the table listing, there is a section for creating a new table. It includes a dropdown for the database (set to `w11001_database01`), a `テーブルを作成` button (highlighted with a red box and labeled ②), and a `ビューを作成` button. The `overwrite` checkbox is also present.

- ① テーブルを作成したいデータベースを選択します。
- ② 「テーブルを作成」をクリックします（2ヶ所のどちらをクリックしても可）。

「テーブルを作成」クリック後の画面

- ③ テーブル名を入力します。
- ④ エンジンを選択します (CSV, InnoDB など)。
- ⑤ 文字コードの照合順序を選択します。
- ⑥ 「保存」をクリックすると、テーブルが作成されます。
- ⑦ テーブルの列情報を入力します。
 - 列名：列名を入力します。
 - 型：データ型を選択します。
 - 長さ：取り扱う桁数を入力します。
 - 設定：詳細な設定を選択します。
 - unsigned：負の数を扱わない
 - zerofill：桁数が満たない分を「0」で埋める
 - (ON UPDATE)：レコード作成時の他、更新時にタイムスタンプも自動更新する
 - CURRENT_TIMESTAMP：レコード作成時にのみタイムスタンプを自動更新する
 - (照合順序)：照合順序を選択できます。
 - NULL：チェックを付けることで null を許可できます。
 - AI：主キーとして使用し、自動で連番にできます (id などに適用)。
 - 「+」：列を追加する
 - 「↑」、「↓」：列の順序入れ替え
 - 「×」：列を削除する
- ⑧ AI (連番) の初期値を設定します。
- ⑨ チェックを入れると、各列の規定値を設定できるようになります。
- ⑩ チェックを入れると、各列や、テーブル全体にコメントを残すことができます。
- ⑪ 「保存」をクリックすると、テーブルが作成されます (⑥と同じ)。

17. テーブルの変更

The screenshot shows the MySQL management interface. At the top, the language is set to Japanese and the current database is 'w11001_database01'. On the left, under 'HostingSystem', the database 'w11001_database01' is selected (marked with a red box and circled 1). Below it, the tables 'test' and 'test2' are listed (marked with a red box and circled 2). A red arrow points from the table names to the table list on the right. The table list shows columns: テーブル, エンジン, 照合順序, テータ長, 索引長, 空き, 連番, 行数, コメント. The table 'test' is selected. Below the table list, there are buttons for 'テーブルを作成' and 'ビューを作成'.

- ① 変更したいテーブルがあるデータベースを選択します。
- ② 変更したいテーブル名をクリックします（2ヶ所のどちらをクリックしても可）。

テーブル名クリック後の画面

The screenshot shows the MySQL management interface after clicking on the table name. The current database is 'w11001_database01' and the selected table is 'Test'. On the left, under 'HostingSystem', the table 'Test' is selected. Below it, the table 'Test' is listed. The table list shows columns: 列, 型, コメント. The table 'Test' is selected. Below the table list, there are buttons for 'データ', '構造', 'テーブルの変更' (marked with a red box and circled 3), and '項目の作成'. Below these buttons, there are links for '索引', '索引の変更', 'トリガー', and 'トリガーの追加'.

- ③ 「テーブルの変更」をクリックします。

「テーブルの変更」 クリック後の画面

- ④ テーブル名を変更できます。
- ⑤ エンジンを変更できます (CSV, InnoDB など)。
- ⑥ 文字コードの照合順序を変更できます。
- ⑦ 「保存」をクリックすると、テーブルの内容が変更・更新されます。
- ⑧ テーブルの列情報を変更できます。

列名：列名を変更できます。

型：データ型を変更できます。

長さ：取り扱う桁数を変更できます。

設定：詳細な設定を変更できます。

unsigned：負の数を扱わない

zerofill：桁数が満たない分を「0」で埋める

(ON UPDATE)：レコード作成時の他、更新時にタイムスタンプも自動更新する

CURRENT_TIMESTAMP：レコード作成時にのみタイムスタンプを自動更新する

(照合順序)：照合順序を変更できます。

NULL：チェックを付けることで null を許可できます。

AI：主キーとして使用し、自動で連番にできます (id などに適用)。

「+」：列を追加する

「↑」、「↓」：列の順序入れ替え

「×」：列を削除する

- ⑨ AI (連番) の初期値を変更できます。
- ⑩ チェックを入れると、各列の規定値を設定できるようになります。
- ⑪ チェックを入れると、各列や、テーブル全体にコメントを残すことができます。
- ⑫ 「保存」をクリックすると、テーブルの内容が変更・更新されます (⑦と同じ)。

18. テーブルの削除

18-1. 「テーブル一覧」画面から行う方法

The screenshot shows a web-based MySQL management interface. At the top, it indicates the connection: 'MySQL > mysql001.db.hosting.cnci.jp > データベース: w11001_database01'. Below this, there's a sidebar on the left with a 'HostingSystem' tab and a dropdown menu for 'DB: w11001_database01', which is highlighted with a red box and a circled '1'. The main area is titled 'データベース: w11001_database01' and contains a 'テーブルとビュー' (Tables and Views) section. A table lists the databases: 'test' (CSV), 'test2' (InnoDB), and a '合計 2' (Total 2) row. The 'test2' row is highlighted with a red box and a circled '2'. Below the table, there's a '選択済 (0)' (Selected 0) section with buttons for '削除' (Delete), 'コピー' (Copy), '貼り付け' (Paste), and 'クリア' (Clear). The '削除' button is highlighted with a red box. At the bottom, there's a '別のデータベースへ移動: w11001_database01' (Move to another database: w11001_database01) section with a '移動' (Move) button and an 'overwrite' checkbox.

テーブル	エンジン	照合順序	データ長	索引長	空き	連番	行数	コメント
test	CSV	utf8_general_ci	0	0	0		1	
test2	InnoDB	utf8_general_ci	16,384	0	0		0	
合計 2	InnoDB	utf8_general_ci	16,384	0	0			

- ① 削除したいテーブルがあるデータベースを選択します。
- ② 削除したいテーブルにチェックを入れます。
- ③ 「削除」ボタンをクリックすると、選択したテーブルが削除されます。

18-2. 「データベース詳細」画面から行う方法



- ① 削除したいテーブルがあるデータベースを選択します。
- ② 削除したいテーブル名をクリックします（2ヶ所のどちらをクリックしても可）。

テーブル名クリック後の画面



- ③ 「テーブルの変更」をクリックします。

「テーブルの変更」クリック後の画面

MySQL = mysql001.db.hosting.cnc.jp > w11001_database01 > Test > テーブルの変更 ログアウト

HostingSystem

DB: w11001_database01

SQLコマンド エクスポート インポート テーブルを作成

選択 Test
選択 Test2
選択 Test3

テーブル名: Test CSV cdb_general_ci 保存

列名	型	長さ	設定	NULL	AI	自定義	コメント	*
id	int	11		☐	☐	☐		* * *
name	varchar	50	cdb_general_ci	☐	☐	☐		* * *
address	text		cdb_general_ci	☐	☐	☐		* * *
phone	varchar	17	cdb_general_ci	☐	☐	☐		* * *

更新: 既定値 コメント

保存 削除 ④

ヘルプメニュー

④ 「削除」をクリックすると、テーブルが削除されます。

19. テーブルの詳細表示

MySQL » mysql001.db.hosting.cnci.jp » データベース: w11001_database01

データベース: w11001_database01

① DB: w11001_database01

テーブルとビュー

データを検索する (2)

テーブル	エンジン	照合順序	データ長	索引長	空き	連番	行数	コメント
test	CSV	utf8_general_ci	0	0	0		1	
test2	InnoDB	utf8_general_ci	16,384	0	0		0	
合計	InnoDB	utf8_general_ci	16,384	0	0			

②

選択済 (0)

別のデータベースへ移動: w11001_database01

- ① 表示したいテーブルがあるデータベースを選択します。
- ② 表示したいテーブル名をクリックします（2ヶ所のどちらをクリックしても可）。

テーブル名クリック後の画面

MySQL » mysql001.db.hosting.cnci.jp » w11001_database01 » テーブル: Test

テーブル: Test

DB: w11001_database01

データ 構造 テーブルの変更 項目の作成

列	型	コメント
id	int(11)	
name	varchar(50)	
address	text	
phone	varchar(17)	

③

索引

索引の変更

トリガー

トリガーの追加

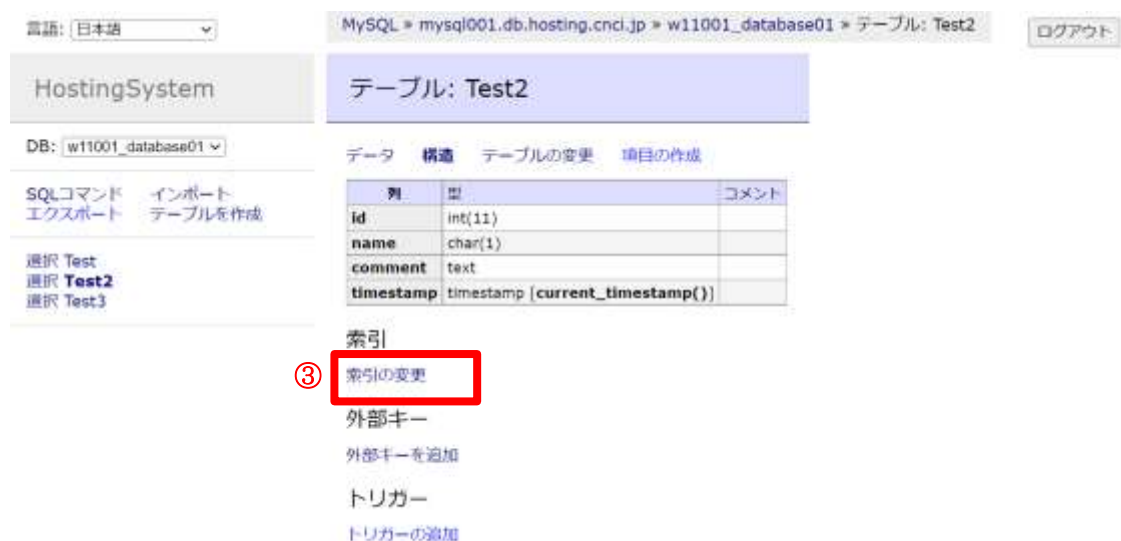
- ③ テーブルの「列」、「データ型」、「コメント」などが表示されます。

20. 索引の編集



- ① 操作したいテーブルがあるデータベースを選択します。
- ② 操作したいテーブル名をクリックします（2ヶ所のどちらをクリックしても可）。

テーブル名クリック後の画面



- ③ 「索引の変更」をクリックすると、「索引」（インデックス）の変更画面に遷移します。

「索引の変更」クリック後の画面

言語: 日本語 ▼ MySQL » mysql001.db.hosting.cnci.jp » w11001_database01 » Test2 » 索引 ログアウト

HostingSystem

DB: w11001_database01 ▼

SQLコマンドエクスポート インポート テーブルを作成

選択 Test
選択 **Test2**
選択 Test3

索引の型	列 (長さ)		名称	
▼	▼	☐ 降順		×

保存

索引を適切に設定することで、テーブルの検索やソートが速くなります。

索引の型：索引の種類を選択します。

PRIMARY：主キー（連番で一意性があり、NULL 値を許可しない）

UNIQUE：一意性のあるキー

INDEX：一般的な索引（インデックス）

FULLTEXT：全文検索用

SPATIAL：空間データ用

列（長さ）索引の型を適用する列を入力します。

名称：索引の名称を入力します。

「×」：索引を削除します。

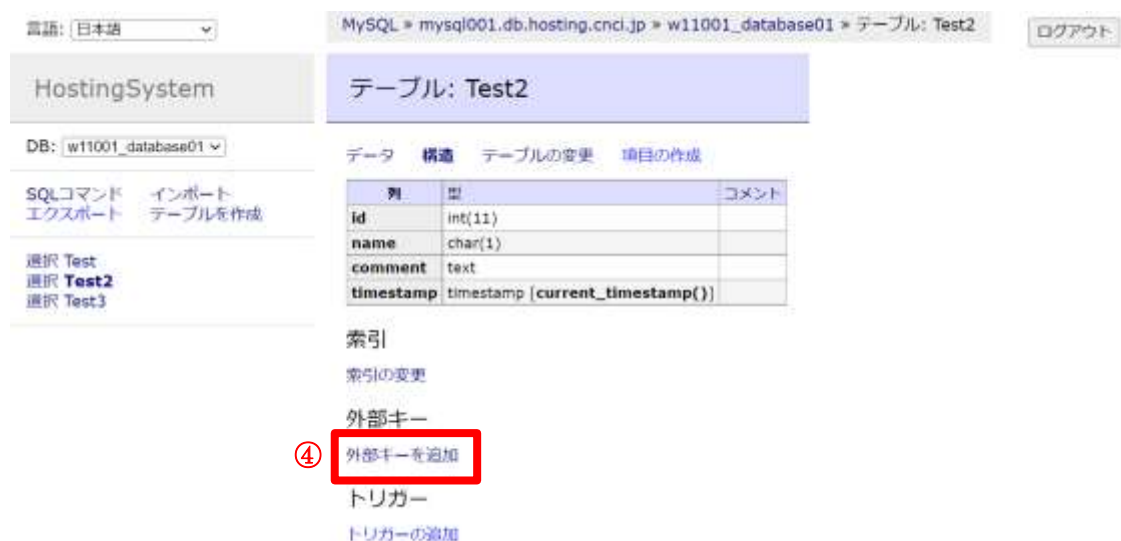
「保存」をクリックすると、索引が適用されます。

21. 外部キーの追加



- ① 操作したいテーブルがあるデータベースを選択します。
- ② 操作したいテーブル名をクリックします（2ヶ所のどちらをクリックしても可）。

テーブル名クリック後の画面



- ③ 「外部キーの追加」をクリックすると、「外部キー」の追加画面に遷移します。

「外部キーの追加」 クリック後の画面

言語: 日本語 ▼ MySQL » mysql001.db.hosting.cnd.jp » w11001_database01 » Test2 » 外キー ログアウト

HostingSystem

DB: w11001_database01 ▼

SQLコマンド インポート
エクスポート テーブルを作成

選択 Test
選択 **Test2**
選択 Test3

外キー: Test2

テーブル: Test2 ▼ DB: w11001_database01 ▼

ソース	ターゲット
▼	id ▼

ON DELETE: ▼ ON UPDATE: ▼ ?

保存

外部キーを追加することで、入力する値に制約を持たせることができます。

テーブル：参照先のテーブルを選択します。

DB：参照先のデータベースを選択します。

ソース：外部キー制約を付与する列を選択します。

ターゲット：外部キーの参照先になる列を選択します。

ON DELETE：参照先テーブルが削除しようとしたときの挙動を選択します。

ON UPDATE：参照先テーブルが更新しようとしたときの挙動を選択します
(右上の「？」をクリックすると、ヘルプに遷移します)。

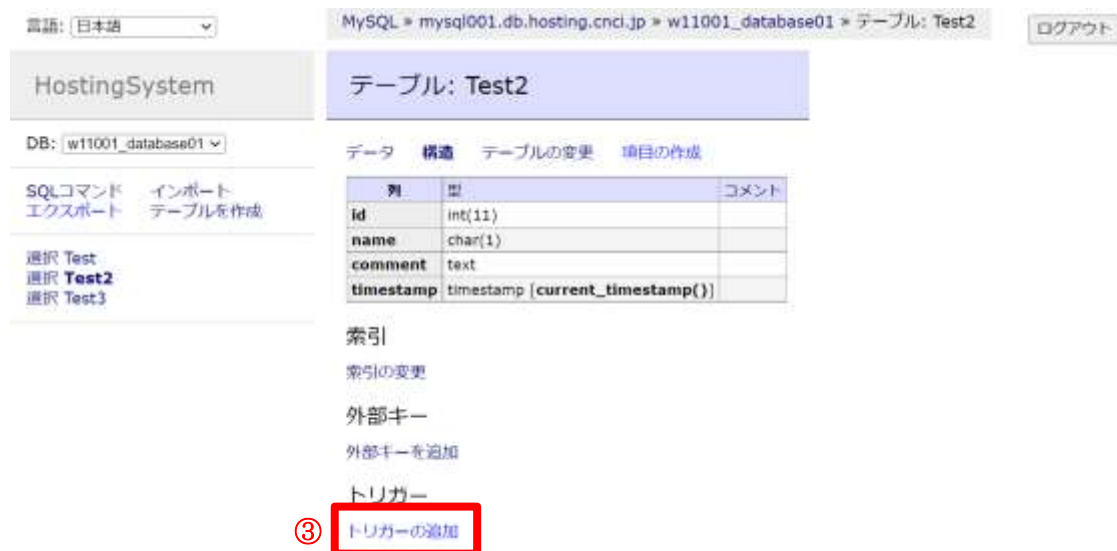
「保存」をクリックすると、外部キーが追加されます。

22. トリガーの追加



- ① 操作したいテーブルがあるデータベースを選択します。
- ② 操作したいテーブル名をクリックします（2ヶ所のどちらをクリックしても可）。

テーブル名クリック後の画面



- ③ 「トリガーの追加」をクリックすると、「トリガーの作成」画面に遷移します。

「トリガーの追加」クリック後の画面

言語: 日本語 ▼

MySQL * mysql001.db.hosting.cnci.jp * w11001_database01 * Test2 * トリガーの作成

ログアウト

HostingSystem

DB: w11001_database01 ▼

SQLコマンド エクスポート インポート テーブルを作成

選択 Test
選択 **Test2**
選択 Test3

トリガーの作成

時期: BEFORE ▼

イベント: INSERT ▼

型: FOR EACH ROW ▼

名称: Test2_bi

保存

トリガーを作成することで、特定の変更処理を行ったときに、自動で処理を実行できます。

時間：処理を行うタイミングを指定します。

BEFORE：イベントが起きる前

AFTER：イベントが起きた後

イベント：トリガーが起動する処理を選択します。

INSERT：データ（レコード）の挿入

UPDATE：データ（レコード）の更新

DELETE：データ（レコード）の削除

型：(FOR EACH ROW のみ) イベントが起きる毎にトリガーを実行します。

名称：トリガーの名称を入力します。

テキストボックス：自動で実行する処理を **SQL** 文で記入します。

「保存」をクリックすると、トリガーが作成されます。

23. テーブルに関するその他の操作



- ① 操作したいテーブルがあるデータベースを選択します。
- ② 操作したいテーブルにチェックを入れます。
- ③ 選択したテーブルの「分析」、「最適化」、「チェック」、「修復」、「空にする」、「削除」が行えます。
- ④ 選択したテーブルを別のデータベースへ「移動」、「コピー」が行えます。
- ⑤ 「overwrite」にチェックを入れると、「移動」、「コピー」時に元データを上書きします。

24. データ（レコード）の挿入



- ① 挿入先のテーブルがあるデータベースを選択します。
- ② データを挿入したいテーブル名をクリックします（2ヶ所のどちらをクリックしても可）。

テーブル名クリック後の画面



- ③ 「項目の作成」をクリックすると、「項目の作成」画面に遷移します。

「項目の作成」クリック後の画面

言語: 日本語 MySQL * mysql001.db.hosting.cnci.jp * w11001_database01 * Test2 * 挿入 ログアウト

HostingSystem 挿入: Test2

DB: w11001_database01

SQLコマンド インポート
エクスポート テーブルを作成

選択 Test
選択 Test2
選択 Test3

id	5
name	テスト
comment	ここにコメントが入ります。
timestamp	now

保存 保存／追加

④ ⑤ ⑥

- ④ 挿入するデータを入力します。
- ⑤ 「保存」をクリックすると、入力したデータが挿入されます。
- ⑥ 「保存／追加」をクリックすると、入力したデータを挿入した後、続けて次のデータを入力できます。

25. データ（レコード）の更新

The screenshot shows the MySQL database management interface. The top navigation bar indicates the current path: MySQL > mysql001.db.hosting.cnci.jp > データベース: w11001_database01. The left sidebar contains a 'HostingSystem' menu and a 'DB: w11001_database01' dropdown menu, which is highlighted with a red box and a circled '1'. Below this, there are links for 'SQLコマンド', 'インポート', 'エクスポート', and 'テーブルを作成'. The main content area shows the 'データベース: w11001_database01' header and a 'テーブルとビュー' section. A search bar for 'データを検索する (2)' is present. Below it, a table lists the tables in the database:

テーブル	エンジン	照合順序	データ長	索引長	空き	連番	行数	コメント
☐ test	CSV	utf8_general_ci	0	0	0		1	
☐ test2	InnoDB	utf8_general_ci	16,384	0	0		0	
合計 2	InnoDB	utf8_general_ci	16,384	0	0			

Below the table, there is a '選択済 (0)' section with buttons for '削除', '一括削除', 'リセット', '再読み込み', '空にする', and '強制'. There is also a '別のデータベースへ移動' dropdown menu set to 'w11001_database01' and an 'overwrite' checkbox. At the bottom, there are links for 'テーブルを作成', 'ビューを作成', and 'ルーチン'.

- ① 更新したいデータの入ったテーブルがあるデータベースを選択します。
- ② 更新したいデータの入ったテーブル名の左側にある「選択」をクリックします。

「選択」クリック後の画面

The screenshot shows the MySQL database management interface after selecting the 'Test2' table. The top navigation bar indicates the current path: MySQL > mysql001.db.hosting.cnci.jp > w11001_database01 > 選択: Test2. The left sidebar contains a 'HostingSystem' menu and a 'DB: w11001_database01' dropdown menu. Below this, there are links for 'SQLコマンド', 'インポート', 'エクスポート', and 'テーブルを作成'. The main content area shows the '選択: Test2' header and a 'データ' section. A search bar for 'データを検索する (2)' is present. Below it, a table lists the data in the 'Test2' table:

修正	id	name	comment	timestamp
☐ 編集	5	Testtest	コメントテスト	2022-03-09 16:33:07
☐ 編集	2	Testtesttest	コメントテスト2	2022-03-09 14:54:30
☐ 編集	3	テスト	ここにコメントが入ります。	2022-03-09 16:33:02
☐ 編集	4			2022-03-09 16:19:07
☐ 編集	1	Testtest	コメントテスト	2022-03-09 16:28:25

Below the table, there is a '全結果' section with a '5 行' button and a '修正' button. There is also a '選択済 (0)' section with buttons for '編集', 'クローン', and '削除'. At the bottom, there is an 'インポート' button.

20-1. 個別に編集する

MySQL * mysql001.db.hosting.cnci.jp * w11001_database01 * 選択: Test2

HostingSystem

DB: w11001_database01

SQLコマンド エクスポート インポート テーブルを作成

選択 Test
選択 Test2
選択 Test3

データ 構造 テーブルの変更 項目の作成

選択 検索 ソート 制約 文字列の長さ 動作

50 100 選択

SELECT * FROM Test2 LIMIT 50 (0/100/50) 編集

	修正	id	name	comment	timestamp
☐	☐	1	Testtest	コメントテスト	2022-03-09 16:33:07
☐	☐	2	Testtesttest	コメントテスト2	2022-03-09 14:54:30
☐	☐	3	テスト	ここにコメントが入ります。	2022-03-09 16:33:01
☐	☐	4			2022-03-09 16:19:07
☐	☐	5	Testtest	コメントテスト	2022-03-09 16:28:25

全結果 修正 選択済 (0) エクスポート (5)

☐ 5行 保存 追加 クローン 削除

インポート

- ① 編集したいデータの「編集」をクリックすると、「編集」画面に遷移します。

「編集」クリック後の画面

MySQL * mysql001.db.hosting.cnci.jp * w11001_database01 * Test2 * 編集

HostingSystem

DB: w11001_database01

SQLコマンド エクスポート インポート テーブルを作成

選択 Test
選択 Test2
選択 Test3

編集: Test2

Id 4

name

comment

timestamp now 2022-03-09 16:46:39

保存 保存して継続 削除

- ② 更新するデータを入力します。
- ③ 「保存」をクリックすると、入力したデータが更新されます。
- ④ 「保存して継続」をクリックすると、データを更新した後に、画面遷移しません。

20-2. まとめて編集する

MySQL * mysql001.db.hosting.cnci.jp * w11001_database01 * 選択: Test2

Hostingsystem

DB: w11001_database01

SQLコマンド エクスポート インポート テーブルを作成

選択 Test
選択 Test2
選択 Test3

データ 構造 テーブルの変更 項目の作成

選択 検索 ソート 制約 文字列の長さ 動作

50 100 選択

SELECT * FROM Test2 LIMIT 50 (0 rows) 編集

☐ 修正	id	name	comment	timestamp
☐ 編集	5	Testtest	コメントテスト	2022-03-09 16:33:07
☐ 編集	2	Testtesttest	コメントテスト2	2022-03-09 14:54:30
☐ 編集	3	テスト	ここにコメントが入ります。	2022-03-09 16:33:01
☐ 編集	4			2022-03-09 16:19:07
☐ 編集	1	Testtest	コメントテスト	2022-03-09 16:28:25

全結果 修正 選択済 (0) エクスポート (5)

5行 保存 編集 フォロー 削除

インポート

- ① 編集したいデータのチェックボックスを選択します。
- ② 下部の「編集」をクリックすると、複数項目を「編集」する画面に遷移します。

「編集」クリック後の画面

MySQL * mysql001.db.hosting.cnci.jp * w11001_database01 * Test2 * 編集

Hostingsystem

DB: w11001_database01

SQLコマンド エクスポート インポート テーブルを作成

選択 Test
選択 Test2
選択 Test3

編集: Test2

id	name	comment	timestamp
1	元	文章加える	now

保存 削除

- ③ 更新するデータを入力します。
 - 「元」：元の値を保持する
 - (空白)：編集中のすべての列を入力した値に更新する
 - 「+」：編集中のすべての列に入力した数を加える
 - 「-」：編集中のすべての列から入力した数を減らす
 - 「concat」：編集中のすべての列と入力した文字列を結合する
- ④ 「保存」をクリックすると、入力したデータが更新されます。

20-3. 「選択」クリック後の画面で編集する

MySQL * mysql001.db.hosting.cnci.jp » w11001_database01 » 選択: Test2

HostingSystem

DB: w11001_database01

SQLコマンド エクスポート インポート テーブルを作成

選択 Test
選択 Test2
選択 Test3

データ 構造 テーブルの変更 項目の作成

選択 検索 ソート 制約 文字列の長さ 動作

50 100 選択

SELECT * FROM Test2 LIMIT 50 (0 rows) 編集

☐ 修正	id	name	comment	timestamp
☐ 編集	5	Testtest	コメントテスト	2022-03-09 16:33:07
☐ 編集	2	Testtesttest	コメントテスト2	2022-03-09 14:54:30
☐ 編集	3	テスト	ここにコメントが入ります。	2022-03-09 16:33:02
☐ 編集	4			2022-03-09 16:19:07
☐ 編集	1	Testtest	コメントテスト	2022-03-09 16:28:25

全結果 修正 選択済 (0) エクスポート (5)

5行 保存 編集 クローン 削除

インポート

① 「修正」をクリックすると、画面遷移せずにデータの修正ができます。

「修正」クリック後の画面

MySQL * mysql001.db.hosting.cnci.jp » w11001_database01 » 選択: Test2

HostingSystem

DB: w11001_database01

SQLコマンド エクスポート インポート テーブルを作成

選択 Test
選択 Test2
選択 Test3

データ 構造 テーブルの変更 項目の作成

選択 検索 ソート 制約 文字列の長さ 動作

50 100 選択

SELECT * FROM Test2 LIMIT 50 (0 rows) 編集

☐ 修正	id	name	comment	timestamp
☐ 編集	5	Testtest	コメントテスト	2022-03-09 16:46:39
☐ 編集	2	Testtesttest	コメントテスト2あいうえお	2022-03-09 17:03:49
☐ 編集	3	テスト	ここにコメントが入ります。あいうえお	2022-03-09 17:03:49
☐ 編集	4			2022-03-09 16:46:39
☐ 編集	1	Testtest	コメントテストあいうえお	2022-03-09 17:03:49

全結果 修正 選択済 (0) エクスポート (5)

5行 保存 編集 クローン 削除

インポート

② 更新したい部分を入力します。

③ 「保存」をクリックすると、入力したデータが更新されます。

26. データ（レコード）の削除



- ① 削除したいデータのあったテーブルがあるデータベースを選択します。
- ② 削除したいデータのあったテーブル名の左側にある「選択」をクリックします。

「選択」クリック後の画面



- ③ 編集したいデータのチェックボックスを選択します。
- ④ 下部の「編集」をクリックすると、複数項目を「編集」する画面に遷移します。

27. データ（レコード）の複製



- ① 複製したいデータの入ったテーブルがあるデータベースを選択します。
- ② 複製したいデータの入ったテーブル名の左側にある「選択」をクリックします。

「選択」クリック後の画面



- ③ 複製したいデータのチェックボックスを選択します。
- ④ 「クローン」をクリックすると、データの挿入画面に遷移します。
- ⑤ 必要事項を書き換えて挿入します（操作方法は 35、38 ページ参照）。

28. データ（レコード）の集計・分析



- ① 操作したいデータの入ったテーブルがあるデータベースを選択します。
- ② 操作したいデータの入ったテーブル名の左側にある「選択」をクリックします。

「選択」クリック後の画面



- ③ 「選択」をクリックすると、選択フォームが出現します。
- ④ 実行したい関数と、受け渡し引数（列名）を選択します。
- ⑤ 「選択」をクリックすると、実行結果が表示されます。

29. データ（レコード）の検索

25-1. データベース内すべてのテーブルを検索する

The screenshot shows the MySQL database management interface. The top bar indicates the current database is 'w11001_database01'. On the left sidebar, the 'DB: w11001_database01' dropdown is highlighted with a red box and a circled '1'. Below it, the 'テーブルとビュー' (Tables and Views) section is active. The 'データを検索する (2)' (Search data (2)) form is highlighted with a red box and a circled '2'. The search results table is displayed below the form, showing the 'test' table with 1 row and 1 column. The 'test2' table is also listed with 0 rows and 0 columns. The '検索' (Search) button is highlighted with a red box and a circled '3'.

テーブル	エンジン	照合順序	データ長	索引長	空き	行数	コメント
test	CSV	utf8_general_ci	0	0	0	1	
test2	InnoDB	utf8_general_ci	16,384	0	0	0	
合計 2	InnoDB	utf8_general_ci	16,384	0	0		

- ① 検索したいデータベースを選択します。
- ② 「データを検索する」フォームに、検索したい文字列を入力します。
- ③ 「検索」をクリックすると、検索結果が表示されます。

25-2. 1つのテーブルを詳細に検索する

言語: 日本語

MySQL > mysql001.db.hosting.cnci.jp > データベース: w11001_database01

HostingSystem

データベース: w11001_database01

データベースを変更 構造 権限

テーブルとビュー

データを検索する (2)

検索

☐	テーブル	エンジン	照合順序	データ長	索引長	空き	連番	行数	コメント
☐	test	CSV	utf8_general_ci	0	0	0		1	
☐	test2	InnoDB	utf8_general_ci	16,384	0	0		0	
	合計 2	InnoDB	utf8_general_ci	16,384	0	0			

選択済 (0)

削除 再読み込み チェック 複製 保存する 実行

別のデータベースへ移動: w11001_database01 削除 コピー ☐ overwrite

テーブルを作成 ビューを作成

ルーチン

- ① 検索したいデータの入ったテーブルがあるデータベースを選択します。
- ② 検索したいデータの入ったテーブル名の左側にある「選択」をクリックします。

「選択」クリック後の画面

MySQL = mysqli001.db.hosting.oncl.jp = w11001_database01 * 選択: Test2

HostingSystem

DB: w11001_database01

SQLコマンド インポート
エクスポート テーブルを作成

選択: Test
選択: Test2
選択: Test3

選択: Test2

検索 (4) (3) 検索

ソート 制限 文字列の長さ 動作 (5)
50 100 実行

SELECT * FROM `Test2` WHERE `id` = 2 LIMIT 100

☐ 修正	id	name	comment	timestamp
☐ 編集	2	テスト	ここにコメントが入ります。あいうえお	2022-03-09 17:03:49

全結果 修正 選択済 (0) エクスポート (1)
☐ 1行 保存 実行 クリーン 削除

インポート

- ③ 「検索」をクリックすると、検索フォームが出現します。
- ④ 検索したい列と、条件式を選択、入力します。
条件式を使用することで、より詳細に検索できます。
- ⑤ 「選択」をクリックすると、検索結果が表示されます。

⑥

☐ 修正	Id	= name	comment	timestamp
☐ 編集	6	Testtest	コメントテスト	2022-03-09 18:00:20
☐ 編集	2	Testtesttest	コメントテスト2 あいうえお	2022-03-09 17:03:49
☐ 編集	3	テスト	ここにコメントが入ります。あいうえお	2022-03-09 17:03:49
☐ 編集	4			2022-03-09 16:46:39
☐ 編集	1	Testtest	コメントテストあいうえお	2022-03-09 17:03:49
☐ 編集	5	Testtest	コメントテスト	2022-03-09 16:46:39

- ⑥ カーソルを列名に合わせた時に出現する、「=」をクリックしても、検索することができません。

30. データ（レコード）の並べ替え



- ① 操作したいデータの入ったテーブルがあるデータベースを選択します。
- ② 操作したいデータの入ったテーブル名の左側にある「選択」をクリックします。

「選択」クリック後の画面



- ③ 「ソート」をクリックすると、並べ替えフォームが出現します。
- ④ 並べ替えたい列を選択します。降順にしたい場合は、「降順」のチェックを選択します。
- ⑤ 「選択」をクリックすると、並べ替え結果が表示されます。

⑥

☐ 修正	Id ↓	name	comment	timestamp
☐ 編集	6	Testtest	コメントテスト	2022-03-09 18:00:20
☐ 編集	2	Testtesttest	コメントテスト2 あいうえお	2022-03-09 17:03:49
☐ 編集	3	テスト	ここにコメントが入ります。あいうえお	2022-03-09 17:03:49
☐ 編集	4			2022-03-09 16:46:39
☐ 編集	1	Testtest	コメントテストあいうえお	2022-03-09 17:03:49
☐ 編集	5	Testtest	コメントテスト	2022-03-09 16:46:39

- ⑥ 列名をクリックすると昇順に、カーソルを列名に合わせた時に出現する、「↓」をクリックすると降順に並べ替えることができます。

31. ログアウト



ページ右上にある「ログアウト」をクリックします。